

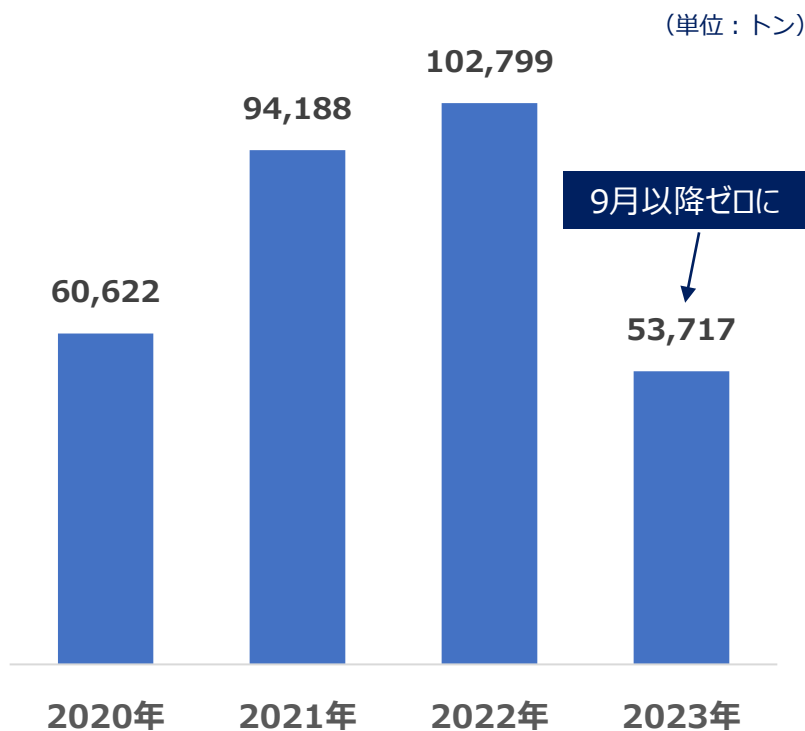
「ベトナム ホタテ加工施設等 視察・商談ミッション」 派遣報告

2024年2月19日
日本貿易振興機構（JETRO）
海外展開支援部

「ベトナム ホタテ加工施設等 視察・商談ミッション」派遣の背景

- 2023年8月、中国は日本を原産地とする水産物の輸入を全面的に停止。
- 日本から中国に輸出、加工後に米国に輸出する日本産ホタテの在庫が積増し。
- 日本の事業者は、ホタテの代替加工地として、ベトナム、メキシコなどに関心。

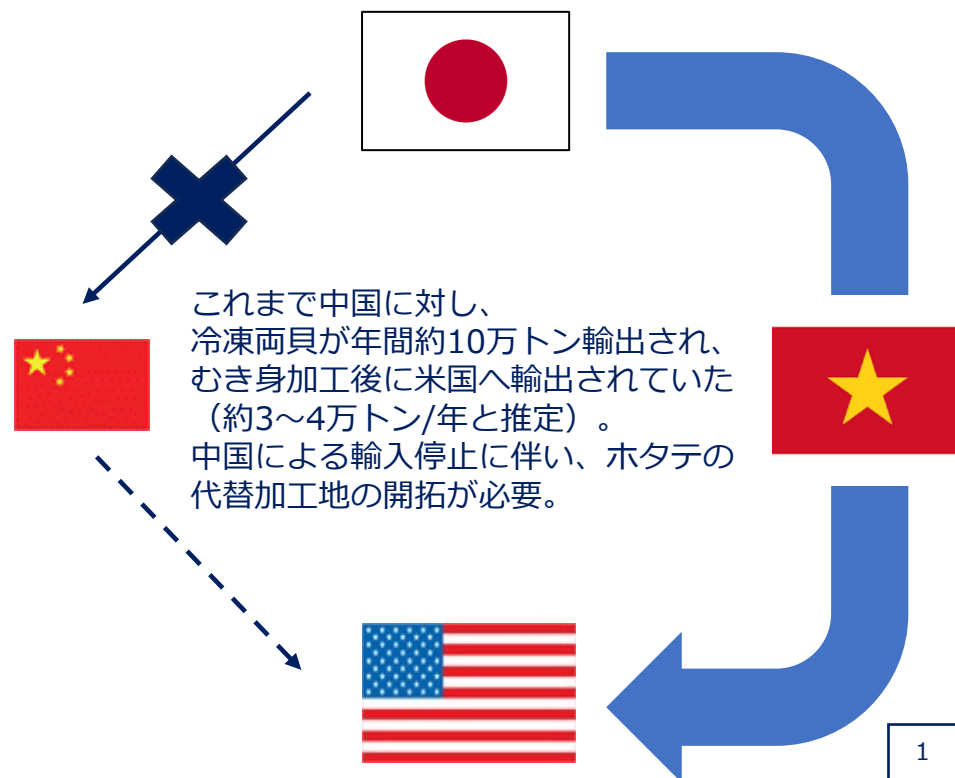
日本の対中ホタテ輸出量の推移



出所：農林水産省

ベトナムを加工地とする新たな商流の開拓

【イメージ図】



「ベトナム ホタテ加工施設等 視察・商談ミッション」実施概要

- 事業者の要望等を踏まえ、予備費を活用し、ジェット口が2024年1月にベトナムへ「ホタテ加工施設等 視察・商談ミッション」を初派遣。日本企業12社が参加。
- 今後の事業展開について半数が「今すぐ」等と回答。参加企業は今後、事業者間で個別商談を進める。最終的な販売先の開拓が課題。

実施概要

- 日程：2024年1月22日（月）～26日（金）
- 派遣先：ベトナム（北部、南部）
- 主催：ジェット口
- 参加者数：12社16名
 - ・ 業種別：加工業者4社、商社6社、その他2社
 - ・ 都道府県別：東京都4社、北海道3社、大阪府2社、宮城県・千葉県・山口県 各1社

これまで中国へ殻付きホタテを輸出していた日本の事業者が、米国FDA登録を有し米国への輸出が可能なベトナム加工施設等の視察、商談を実施。

ベトナムミッション・参加企業の声

ベトナムでの殻剥き加工を検討したい。
今すぐ、1年以内を目途に開始したい。

ベトナムで殻剥き加工しても
最終的な販売先の開拓が課題

ベトナム企業の来日時に、ホタテ産地へ案内する予定。また、米国での海外見本市において、販路開拓のための個別商談を予定。



現地でのホタテ加工現場の視察



訪問企業の歓迎を受けるミッション団



ベトナム企業とのマッチング

(参考) 第二弾

「メキシコ・ホタテ加工施設等視察および米国・商談ミッション」

- 代替加工地視察第二弾として、3/13～16にメキシコ・米国にミッションを派遣。
- 水産加工施設の視察や商談機会の提供などを行うほか、最終消費地となる米国バイヤーとのネットワーキングを開催し、販路の開拓も同時に行う。
- 米国での販路開拓・維持がカギであり、ベトナムミッションで得た事業者のフィードバックをメキシコミッションで活かして事業を実施する。

実施概要 (予定)

メキシコでの加工・米国販売のルート

メキシコ・ホタテ加工施設等視察および米国・商談ミッション

- 日程：2024年3月13日（水）～16日（土）
- 派遣先：米国ロサンゼルス、メキシコエンセナダ
- 主催：ジェトロ
- 参加予定企業数：14社



加工施設視察（イメージ）

